

第3回西三河中分区9RC 会長幹事会ご挨拶

ガバナー補佐 桐渕 利次

皆様こんにちは、本日は第3回、最後の9RC 会長・幹事会となります。ご一緒にこの日を迎えることができ、大変嬉しく思っております。ガバナー補佐は前年の9月から研修に入りましたので、ほぼ1年9ヶ月近藤雄亮ガバナーはじめ地区の皆様とご一緒させていただきました。いくつかの思いがけないことがありましたので、ご披露させていただきます。

第1には、ロータリーは準備が大切と言われますが、年度開始前にPETS、地区研修・協議会などを滞りなく実施し、新年度を迎えるためには、地区の皆様が綿密な運営にあたり、補佐研修により導いて下さったことを痛感しました。出席義務者として参加することと、主催者側として運営に携わることの違いを知らされました。クラブ運営も同じことと思います。皆様のご経験を大切に、今後のクラブ運営に、是非お役立てていただきたいと思います。

第2には、補佐訪問ではガバナーのお考えをよく噛み砕いて伝えるようにとのことでしたので、ロータリーの歴史などにも触れ、プレゼンを行わせていただきました。自身の勉強にもなりましたが、この卓話は訪問した9RCでは、皆様大変真摯に最後まで耳を傾けて下さり、何よりも有り難いことでした。ロータリーは長年多くの会員により築かれ、誇り高く、人を魅了するものがあります。ロータリーを知れば知るほど、その魅力は増すことと思いますので、その魅力と可能性を求めた活動を継続したいと思います。分区幹事・副幹事はもちろんのこと、梅村昌孝副幹事には終始誠実に責務を果たしていただき、補佐訪問を楽しく有意義なものにすることができました。心より感謝致します。

第3には、東京で行われたロータリー研究会や名古屋でのJapan Rotary Dayなど、Gary C.K. Huang RI 会長ご夫妻をはじめ、国内のガバナー、PDG、他多くのロータリアンとお話しするという大変有意義な機会を与えていただきました。FB上でも多くのロータリアンと交流ができました。クラブ内が全てではなく、広い視野に立って、地区大会や国際大会などのロータリアンの祭典を楽しみたいものです。今後ともこのご縁をもとに、末永くお声をかけていただきますように、お願い申し上げます。この貴重な経験をHPに記録しておりますので、お役立て頂ければ幸いです。以上、簡単ではございますが、挨拶の言葉とさせていただきます。